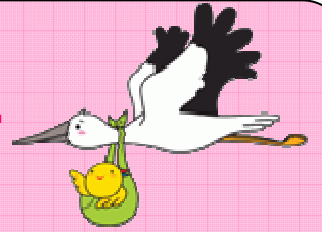


ひょうご

子ども未来通信 12月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

子育て応援ネット全県大会を開催！

10月31日、県公館で「子育て応援ネット全県大会」が開催され、子育て家庭応援推進員など約430名が参加しました。

光愛児園の園児による可愛らしい合唱と元気あふれる鼓笛演奏で開幕し、続いて、子育て応援ネットの推進母体である宝塚市青少年育成市民会議推進本部、加古川市子育て支援ネットワークによる活動事例発表と、才村純関西学院大学教授による「深刻化する子ども虐待～私たち一人ひとりにできること～」と題した講演が行われました。

才村教授は、「虐待は一部の特別な人がやることではなく、誰にでも起こりうること」「虐待は親の事情は一切関係なく、命に関わらなくても子どもが精神的、身体的に傷ついている状態が虐待で、それを助けることができるのは周りの人の気づきです」と話されました。

また、井戸知事からは、「子育て家庭応援推進員の方々が、9年以上にわたって子ども達の安心安全のため尽力いただき、感謝している。児童虐待件数がだんだん増えてきているが、今後は、皆さんの活動により件数が減少していくことを願っている」とあいさつがありました。



井戸知事



北野会長



(問)県少子対策課 078-362-4185

ひょうご家庭応援県民大会を開催！

11月18日、県公館で「ひょうご家庭応援県民大会」が開催され、250人が参加しました。

冒頭、吉本副知事は「家庭の力を向上し、地域全体で多世代が共に支え合って暮らせるよう取り組んでいきましょう」とあいさつ。

「家族の日」写真コンクールの表彰に続いて、ラジオパーソナリティーの谷五郎さんが「家族ってなんだ」と題して講演を行い、「家庭や地域で子育てをする際、親と子が互いにある程度の距離を保つ方がいいときもある」「子どもは結果ではなく、過程をほめてあげる方が伸びる」「夫婦は向かい合うのではなく、同じ方を向いて横に並んで立ち、同じゴールを目指して一緒に歩いていく方がうまくいく」など、ご自身の家族のことや体験などを交えながら、笑いが絶えない楽しいお話をされました。

そのほか、「わくわく親ひろば」の実践事例発表では、レジ袋を使ったふれあい遊びなどが紹介され、会場は和やかな雰囲気になりました。

第5回「家族の日」写真コンクール兵庫県議会議長賞



谷 五郎氏

(問)県男女家庭課
078-362-3169

児童虐待防止オレンジリボンキャンペーン

ひょうご児童虐待防止サポーター「オレンジリボンはばタン」

はばタンと児童虐待防止のシンボルマークである「オレンジリボン」のコラボによる、児童虐待防止シンボルマーク「オレンジリボンはばタン」を県が作成しました。今後、県の児童虐待防止啓発事業などで活躍します。



ヴィッセル神戸ホームゲームでの啓発

10月27日、11月からの児童虐待防止推進月間を前に、児童虐待防止を訴える「オレンジリボンキャンペーン」の普及啓発活動が、神戸市兵庫区のホームズスタジアム神戸でヴィッセル神戸ホームゲームの試合前に行われました。

スタジアム前の専用ブースでは、パネル展示やはばタンらによる啓発バッジが配布され、また、オーロラビジョンではヴィッセル神戸の橋本、大久保、伊野波選手が児童虐待防止を呼びかけるビデオメッセージが放映され、来場者に理解と協力を求めました。



また、当日、児童養護施設の子どもたちにヴィッセル神戸ホームゲームの観戦チケットを継続してプレゼントしている企業4社に対し、県児童養護連絡協議会から感謝状の贈呈がありました。はばタンと中井県こども安全官が見守るなか、吉田隆三会長がお礼の言葉を述べ、感謝状を手渡しました。
(問)県児童課 078-362-3182



平成24年度朗読コンクールを開催！

県立こどもの館で11月17日・18日に朗読コンクールが開催されました。小学校1～3年生、4～6年生、中学・高校生、グループの4部門から180人余りが参加し、日頃の技量を競いました。審査の結果、「こどもの館賞」には、橋本涼（はしもとりょう）さん（加古川市立平岡南小学校1年）、柴田凧沙（しばたなぎさ）さん（伊丹市立荻野小学校6年）、田川茜（たがわあかね）さん（武庫川女子大学附属高等学校3年）、半田っ子（代表：西野順さん）が受賞しました。このほかにも、「NHK神戸放送局賞」や「朝日新聞社賞」などが授与されました。



(問)県立こどもの館 079-267-1153

イギリスの子育て支援に学ぶ

11月17日(土)、日本子育て学会第4回大会が神戸大学で開催され、ロンドン大学教授のDavid Gough博士による「子どもの福祉・権利・ニーズ - イギリスの児童養護システムからの教訓 - 」と題する特別講演が行われました。

博士は、イギリスにおける児童養護の40年間にわたる取組を紹介。「1973年に起きた悲惨な虐待事件の後、家庭のものと考えられていた子どもを市民として捉え、政府が虐待防止プログラム開発を続けている」、「虐待においては何が起こったかを解明することも大切だが、その子の将来に何が起こるかに焦点を当てるのが大切」、「問題が生じたとき、個々に対処することよりも、子どもと家族のバックグラウンドに援助することが大切」と話されました。



(問)県少子対策課 078-362-4186

クリスマスはみんなでサンタ・カーニバル!!

県立こどもの館にサンタさんがやってきます！
サンタさんと一緒にゲームやダンスをいっぱい楽しみましょう！！

日時：12月23日(日)13:30～14:30
場所：県立こどもの館 多目的ホール
定員：200名(先着順・当日受付)



絵本のかえっこバザールも同時開催!

読まなくなった絵本があったら持ってきてかえっこしましょう。絵本がなくても1冊はプレゼントします。開催時間：10:00～15:30

こどものイベント「線香で絵を描いてみよう」

特別展「現代絵画のいま」(12月24日(月・祝)まで好評開催中)の出品作家・居城純子さんと一緒に作品をつくります。線香の火で、和紙を焦がしながら絵を描いていくよ！果たして、どんな絵ができあがるのでしょうか？ワクワクする楽しみいっぱいのアート体験に、ぜひ参加してみよう！

日時：12月8日(土)13:30～15:30
講師：居城純子氏(本展出品作家)
費用：500円程度(資料費、保険用)
対象：小学校3年生～中学生
募集人数：30名(先着順)
問い合わせ先
兵庫県立美術館こどもプログラム係
TEL 078-262-0908

イーブン保育付きライブラリー

小さいお子さんのいらっしゃる方が、お子さんをイーブン内の保育室に預けてゆっくと読書や情報収集を楽しんでいただけます。子ども用図書充実した「ひょうご未来文庫」や授乳室、キッズスペースもあり、とても好評です。

日時：毎月1回 10:00～12:00

| 開催日 | 申込受付期間 |
|----------|------------------|
| 1月17日(木) | 12月17日(月)～19日(水) |
| 2月14日(木) | 1月15日(火)～17日(木) |
| 3月14日(木) | 2月13日(水)～15日(金) |

場所：県立男女共同参画センター・イーブン(JR神戸駅すぐ)

対象：兵庫県在住で、1歳半から就学前までのお子さんをお持ちの方(親・祖父母等)

保育定員：子ども8人(1歳半～就学前まで)

費用：無料(応募多数の場合、抽選)

申込み・問い合わせ先

県立男女共同参画センター・イーブン
神戸市中央区東川崎町1-1-3
神戸クリスタルタワー7階
TEL 078-360-8550



市町の取り組み

丹波市 たんぼ子育てポータルサイト「すくすくポケット」を開設

丹波市では、子育てサイトを通じて、家庭・地域が一体となって子どもを育む新しい地域社会をつくるため、子育て家庭のニーズにあった地域情報をリアルタイムに発信し、子育て家庭や子育て支援者との情報交流や地域の子育て支援力の向上をねらいとした「すくすくポケット」を平成24年4月に開設しました。

現在、一日のアクセス数が50件～100件と、多くの方々に利用されています。

管理運営には、子育て団体「NPO法人Tプラスファミリーサポート」に委託し、交流の場としてフェイスブックを活用する等、地域に根ざした子育てサイトを目指しています。

(問)丹波市福祉部社会福祉課 0795-88-5027

URL <http://t-kodomo.jp/>



川西市 子ども・若者育成支援計画の策定

川西市では、青少年問題協議会に専門委員会を設置し、子ども・若者育成支援計画の策定に向けて取り組んでいます。専門委員には青少年活動に活躍している若者など、専門的な識見のある方々に就任いただき、子ども・若者の育成や支援に関わる各種の団体との意見交換を行いながら、様々な立場の方々の参画を得て策定作業を進めています。

この計画は、ニートやひきこもり、不登校などの社会的生活を営む上で困難を有する子ども・若者とその家族を支援する体制を整備することや、社会性の育成や就業への支援などすべての子ども・若者の健やかな成長と自立を応援するための施策の方向性を示すこととなっています。

取組みにあたっては、市の自然環境などの様々な資源を活用し、「将来世代」の育成を進めています。

(問)川西市こども・若者政策課
072-740-1246

三田市 安心して外出を楽しめる! 「赤ちゃんの駅」

三田市では、乳幼児を抱える保護者の子育てを応援するため、外出中に気軽に立ち寄り、授乳やおむつ交換のできる公共施設や民間施設を『赤ちゃんの駅』として登録し、広く周知することで、安心して外出を楽しめる環境づくりを進めています。

近々の状況で、民間施設 11 か所、市公共施設 28 か所、県施設 2 か所の合計 41 施設を登録しています。

- (1)外部の目を気にせずに授乳できる設備がある。
- (2)ベビーベッド、おむつ交換台等の設備がある。

以上の両方又はいずれかを満たすものを登録の要件としています。

登録施設の出入口や、授乳、おむつ交換ができるスペース付近などに、右の「赤ちゃんの駅」ロゴマークのステッカーを掲示しています。赤ちゃんとおでかけの際にはお気軽にご利用ください。

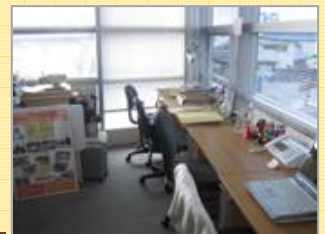


(問)三田市こども政策課 079-559-5079

NPOと行政の子育て支援会議 団体紹介 「NPO法人市民事務局かわにし」(阪神北)

NPO 法人市民事務局かわにしは、主に川西市内において「市民の、市民による、市民のための事務局」を合言葉に、「繋ぐ」「伝える」「支える」「育む」事業をしている中間支援 NPO 法人です。子育て支援グループや様々な市民活動・NPO 団体の活動をサポートしています。平成 21 (2009) 年度から、県事業の「NPO と行政の子育て支援会議運営事業」を受託し、阪神北県民局(4 市 1 町)やその管内 4 市にある中間支援 NPO 法人とも連携して、「地域の子育て支援グループの紹介」や子育て世代の就労支援にもつながるような「地域交流会の開催」などを行っています。阪神北域のネットワークがますます広がり強くなっていくことを願っています。

事務所の様子



佐伯コーディネーター
当法人が川西市の指定管理事業で携わっている川西市市民活動センターで

(問)〒666-0015 川西市小花 1-8-1-104
ジョイン川西内 TEL 072-774-7333

編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所・商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信ください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県少子対策本部(健康福祉部こども少子対策課) shoshitaisaku@pref.hyogo.lg.jp

ひょうご子育て

twitter

子育て情報やイベント情報をツイッターで随時発信しています。

<http://twitter.com/HyogoKosodate>

ひょうご子育て応援メールも好評配信中です!

子育てに役立つ身近な情報を月 3~4 回配信しています。

regist@magazine.hyogo-kosodate.jp(QRコードからも読取可)に空メールを送付し登録してください。

